

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	可児市立広見小学校		
実 施 期 間	平成26年10月21日（火） ～ 12月4日（木）		
実 施 概 要	・福祉体験 ・地域先生による体験活動 ・地域を知る学習 ・PTAボランティアによる学習活動 ・あいさつ運動 ・親子観劇会 ・人権集会 ・PTA活動 ・学習活動の成果発表 ・PTA資源回収 ・花いっぱい運動への参加		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input checked="" type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	約1,100人	計            約1,150人
	地域関係者	約50人	
実 施 状 況	① 各学年の取組 ・6年生：「共生」をテーマに地域の老人福祉施設を訪問して交流活動を行った。事前学習として「老人体験」を行った。（10月） ・4年生：校区の陶芸家を講師に作陶体験をし、伝統工芸を学んだ。（10月） ・4年生：校区の昔の様子について地域の昔を知る方から学んだ。（12月） ・3年生：食生活改善グループの方を講師に、豆腐づくりについて学んだ。（11月） ・1年生：地域の憩いの場である「みかくし山」で生活科の「秋みつけ」の活動を実施した。（10月） ② PTAと連携した取組 ・PTA母親委員やボランティアの方に各学級で本の読み聞かせをしていただいた。 ・生活科の地域探検では、保護者ボランティアを募り学習を支援していただいた。 ・PTA常任委員が、あいさつやおもいやりをテーマに児童に向けて寸劇を行った。 ・PTA役員、青少年育成市民会議、人権擁護委員、職員が登校時に校門に立ち、明るくあいさつで児童を迎えた。 ・劇団「うりんこ」による観劇会を行った。親子で同じ劇を観る事で情を共有する機会とすることができた。この取り組みも5年目を迎え、保護者にもこの活動が定着してきた。（11月12日） ・PTA活動で、資源回収に地域で多くの親子で活動した。各自治会や子ども会単位で花いっぱい運動など地域行事に親子で参加した。 ③ 外部機関と連携した取組 ・「ひびき合いの日」に合わせて、全校朝会に人権擁護委員の方に来ていただき、寸劇を通して分かりやすく話していただいた。（11月19日） ・「情報モラルについて」携帯電話会社から講師を招き、低学年、高学年に分かれて、PTA主催による親子講演会を実施した。 ④ 全校でかかわった取組 ・3年生、4年生、6年生が全校朝会の場で学習発表を行い、保護者にも公開した。 ・全校大縄大会：1週間にわたり、昼休み時間を利用して1学年ずつ大縄		

	<p>大会を開催した。本校の伝統ともなっている大縄への関心は高く、多くの保護者が児童の応援に来校した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ E 9 公表会を開催し、「仲間づくり」を基盤とした授業提案と授業研究会を実施した。教育委員会をはじめ、関係機関、学校評議員、市内の幼・保・小・中の先生方等に、仲間と共に学び合う子どもたちの姿を参観していただいた。</li> </ul>
<p>成果及び課題</p>	<p>成果○ 課題△</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「岐阜県ふるさと教育週間」の時期に、恒例としている行事や学習が幾つもある。毎年行うことで、地域の方や保護者の方の意識にも根付き参加者が年々増えている。学校を理解してもらうよい機会となっている。「大縄大会」は、本校の「伝統」となりつつある。</li> <li>○人権月間と結びつけた活動を意図的に仕組み、親子で人権について考えるきっかけ作りをすることができた。</li> <li>○地域の方に学校に来ていただいたり、児童が地域に出かけて行ったりして様々な体験活動をして触れ合う中で、児童が自分の住んでいる地域や地域の人々を理解したり愛着を感じたりすることができた。</li> <li>△「ふるさと教育週間」のよさを事前に P R することで、より多くの方の参加と理解を得ることができる。</li> </ul>